2022 年度大学院総合人間自然科学研究科 理工学専攻 対面での入試が実施できない場合の試験方法について

現在のところ、大学院総合人間自然科学研究科 理工学専攻については新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで、募集要項に記載の方法で実施予定です。(募集要項については、最新のものを本学ホームページで確認してください。)

新型コロナウイルスの感染拡大等のため、対面での入試が実施できない場合は、下記のように試験方法を変更します。 この場合、変更する旨ホームページで告知します。

なお、試験実施日の2週間前以降に状況が急変し変更する場合もありますので、必ず、最 新情報を定期的に本学ホームページで確認してください。

【大学院総合人間自然科学研究科 理工学専攻】

〔一般選抜〕

第1次募集

対面による試験実施ができなくなった場合は、筆記試験の代替となる方法を十分に整えることが難しいという理由から、コロナウィルス感染防止対策期間を考慮し実施日を最大9月24日(従来の第1次募集の1か月後)まで延長する。それまでに感染防止に関する措置が解除される見込みがない場合は、オンライン入試を、9月下旬を目途に実施する。 オンライン入試の場合は、第1次募集で準備した筆記試験の内容から口頭試問を行うことを計画しているが、現時点では未定である。

第2次募集・第3次募集

対面による試験実施ができなくなった場合は、プレゼンテーション試験及び面接をオンライン(同期型)に切り替え、学業成績証明書、志望調書により、総合して判断する。

〔社会人特別選抜〕

第1次募集・第2次募集・第3次募集

対面による試験実施ができなくなった場合,口頭試問及び面接をオンライン(同期型)に切り替えて行い,学業成績証明書,志望調書及び自己推薦書により,総合して判断する。なお,口頭試問及び面接は,小論文に代わる課題を試験日1週間前に受験生に送付し,試験前日までに提出されたものを基に同期型オンラインにて行う。

〔私費外国人留学生特別選抜〕

第1次募集・第2次募集・第3次募集

対面による試験実施ができなくなった場合、プレゼンテーション試験及び面接(同期型オンライン)と学業成績証明書、志望調査書を総合して判定する。

在住の国の感染状況によっては、個別にオンライン入試を実施する場合がある。

なお, 試験方法等に変更がない場合, 以下の方は受験できませんのでご了承願います。

- ・試験実施当日の集合時に 37.5 °C以上の熱がある方。(入室前に非接触型体温計で検温します。)
- ・新型コロナウイルス感染症が疑われる症状を自覚している方。(強いだるさ(倦怠感), 息苦しさ,のどが痛い,咳や痰が出る,味覚・嗅覚に異常がある等)
- ・ PCR 検査で陽性と判定された方で、厚生労働省が定める退院に関する基準¹を満たしていない方。
- ・ 試験実施日までに保健所等から濃厚接触者に該当するとされたが、PCR 検査を未受診の 方。
- ・ 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻しん、水痘、 風疹等)に罹患し治癒していない方。
- ・ 外国から日本に入国し、2週間を経過していない方。

上記いずれの場合も追試等の特別措置,及び入学検定料の返還は行いません。 手洗い,うがいの励行やマスク着用など,感染防止に十分注意して試験に臨んでください。

試験の実施方法に変更があった場合、Web を使用しての試験を行うことがあります。その場合、事前に以下の環境を準備いただく必要があります。詳細は変更の際にホームページにてお知らせします。

・PC 必要スペックは以下のアドレスを参照

https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/hardware-requirements-for-the-teams-app

- ・ネットワーク環境
- ・マイク

・Web カメラ

対応ブラウザ

(最新バージョンの Microsoft edge, 最新バージョンの Chrome, 最新バージョンの Firefox)

¹「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律における新型コロナウイルス 感染症患者の退院及び就業制限の取扱いについて(一部改正)」(令和3年2月25日) https://www.mhlw.go.jp/content/000745527.pdf

※通信にかかる費用は受験者負担となります。

※Web を使用することになった場合、事前に接続テストを実施します。接続テストについては希望日の調査を行い、日程調整をさせていただきます。

※ご相談・ご質問は入試課(088-844-8154)までご連絡ください。